



第7回

印旛沼・流域再生大賞

印旛沼とその流域において、「恵みの沼をふたたび」取り戻す活動に努力している個人や団体を表彰します。



印旛沼 佐倉ふるさと広場



第4回再生大賞受賞
特定非営利活動法人 NPO富里のホテル



第3回再生大賞受賞
特定非営利活動法人 八千代オikos



チョウトンボ

対象となる活動

- 水環境の保全・再生
- 流域の自然環境の保全・再生
- 水資源の保全・活用
- 水防災
- 水文化
- 環境教育 など

応募期間

2018年 4月23日(月)～7月6日(金) 必着

応募資格

学校、企業、団体、行政、個人等の全ての活動主体が対象です。
自薦、他薦は問いません。

応募方法

応募用紙に必要事項を記載し、事務局にご提出ください。
※応募用紙は、下記のウェブサイト(いんばぬま情報広場)からダウンロードするか、事務局までお問合せください。

主催

印旛沼流域水循環健全化会議



キーンバー アインバー アカインバー モモインバー ミフィンバー

いんばぬまご当地ヒーロー スゴインバー

お問合せ

事務局：印旛沼流域水循環健全化会議(千葉県県土整備部河川環境課)
〒260-8667 千葉県千葉市中央区市場町 1-1

☎ 043-223-3155


✉ kawakan2@mz.pref.chiba.lg.jp

詳しくは「いんばぬま情報広場」
<http://inba-numa.com/>

いんばぬま情報広場 検索




和田未来農業研究会



活動名称
佐倉市和田地区の谷津田における化学肥料、化学合成農薬を用いない米づくり

受賞理由
印旛沼の水環境問題を考える上で、谷津田とその機能の保全は非常に重要な課題です。この研究会は、佐倉市和田地区の谷津田を対象に「自然に優しい新農法の研究」を掲げて、この課題に挑戦しています。具体的には、農業者を中心メンバーとして、生態系に配慮した冬期湛水・無化学肥料・無農薬農法による米作りの実践に取り組まれていることを、まず高く評価します。
また、地元の小学校と継続的に連携し、米作り体験を通じた環境学習や、給食に収穫米を用いた食育にも取組まれ、子ども達に農業や自然の大切さを伝えるなど、次世代を担う子ども達と一緒に活動を展開されている点も、高く評価します。
以上、その素晴らしい活動実績を称え、第6回の印旛沼・流域再生大賞の受賞者として選定しました。今後も活動をさらに継続・発展させ、印旛沼・流域の再生に御尽力いただけることを期待しています。


印旛沼探検隊



活動名称
子どもたちの記憶に残る水辺・里山の自然体験・交流活動

受賞理由
このグループは、「子供たちに記憶に残る自然や人との交流・体験プログラムを提供する、これが大人になってからの地元愛に繋がる」というコンセプトのもと、子どもからお年寄りまで幅広い世代が印旛沼・流域で楽しめるように工夫された多彩な活動を展開しています。具体的には、Eポート大会の開催や環境・体験フェア等でのEポート体験乗船会、Eポートによる高崎川のお花見クルーズの開催など、また、佐倉市やJTBなどの様々な主体と連携した里山の自然体験などの取組み、テレビや雑誌などを通して広く一般の人に活動を発信するなど、10年以上のこれらの活動の継続によって、成果を上げていることを高く評価します。
以上、その素晴らしい活動実績を称え、第6回の印旛沼・流域再生大賞の受賞者として選定しました。今後も活動をさらに継続・発展させ、印旛沼・流域の再生に御尽力いただけることを期待しています。


NPO法人 印旛沼広域環境研究会 (NPOいんば)



活動名称
水環境改善活動及び啓発活動

受賞理由
笠井記念舟戸水草園の造成・維持管理、水草バンクシステムの構築、無洗米の普及、印旛沼に関する講演会の開催、小学校での印旛沼船上体験などの体験学習や出前授業など、多彩な活動を長年にわたり継続されてきた点を高く評価します。特に、笠井記念舟戸水草園でアサザなどの在来水草を再生・保全し、再生したアサザなどを印旛沼流域の小中学校のピオトープや池に移植し、増えた株を別の学校で増やし、最後には印旛沼に戻す水草バンクシステムの構築は、独創的で先駆的な取組みであると高く評価します。
また、印旛沼を愛し、印旛沼・流域の環境改善を目指して長年様々な活動に取り組まれてきた故太田理事長には、その精力的な活動が、健全化の取組みの発展に大きく貢献されたことに感謝と敬意を表します。
以上、その素晴らしい活動実績を称え、第6回の印旛沼・流域再生大賞の受賞者として選定しました。今後も活動をさらに継続・発展させ、印旛沼・流域の再生に御尽力いただけることを期待しています。

船橋市建設局下水道部 【特別賞】



活動名称
「木戸川における治水・生物環境・親水を考慮した河川整備」「雨水貯留浸透施策の推進」

受賞理由
雨水浸透施設の設置推進に向けた取組として、昭和61年から雨水浸透ます設置補助事業を展開し、印旛沼流域内の小中学校に雨水貯留浸透施設の設置を実施されていることや、木戸川の河川整備においては、地域住民の意見を反映させた多自然川づくりに取組むなど、各取組みにおいて、流域自治体の先導的な役割を担われてきたことを評価します。
また、雨水調整池においては、浸透ワーキングの取組と連携し、ワーキングで提案する市街地面源負荷対策である調整池の改良を実施されており、木戸川では整備後に東邦大学と連携した生物モニタリングを行うなど、健全化の取組の発展に大きく貢献されたことを、高く評価します。
以上、印旛沼再生へ向けての熱意のある素晴らしい行政の活動に対して、第6回印旛沼・流域再生特別賞を贈り、称賛することといたしました。今後も印旛沼流域の自治体の先進モデルとして、活動を継続・発展させ、印旛沼・流域の再生に御尽力いただけることを期待しています。

過去の受賞者

受賞回	活動主体の名称	活動名称
第5回 (2016年度)	● 特定非営利活動法人 せつげんの街	廃食用油からリサイクルせつげん及びBDF燃料の製造とその普及活動、雨水タンクの普及活動 環境学習講師の派遣、環境にやさしい消費材の普及
	● <small>かんざきがわ</small> 神崎川を守るしろい八幡溜の会	神崎川上流のけやき台緑地における生物調査やごみ拾いなどの環境保全活動
	● 特定非営利活動法人 NPO富里のホタル	高崎川源流域に位置するハイケボタル自然発生地「天神谷津」での環境保全活動
第4回 (2015年度)	● 特定非営利活動法人 水環境研究所	印旛沼流域を主に湧水調査と保全・啓発等の活動
	● 里山の会ECOMO	里山保全と里山における自然観察等の活動
	● 【再生功労者賞】 金山 英二 氏	印旛沼関連活動、対外関連活動
第3回 (2014年度)	● 【特別賞】 印西市 環境経済部 環境保全課	合併処理浄化槽の維持管理の個別指導と印旛沼水質改善についての啓発
	● 特定非営利活動法人 八千代オイコス	よみがえれ花輪川
	● 印旛沼土地改良区 佐倉西部支部	外来植物(ナガエツルノゲイトウ・ホテイアオイ)を地域力としたソーシャルキャピタル(農村協働)手操川沿線生谷地区で取り組む環境美化活動(生谷コスモスまつり)
第2回 (2013年度)	● NPO法人印旛野菜いかだの会	生物浄化システムと体験環境学習
	● 佐倉印旛沼ネットワークの会	印旛沼の再生をめざす
	● 特定非営利法人 四街道メダカの会	市民とともに水辺の環境に親しみ保全する会
第1回 (2012年度)	● 白鳥 孝治 氏	長年にわたる研究と啓発活動
	● 千葉英和高等学校生物研究部	25年にわたる調査・研究活動

